

南吉を活かしたまちづくり調査特別委員会会議録

令和 3年1月28日(木)
午後 1時30分 開会

○小出義一委員長

ただいまから、南吉を活かしたまちづくり調査特別委員会を開会します。
協議第1、調査事項についての(1)中津川市からの回答についてを行います。

○小出義一委員長

文書照会をしておりました岐阜県中津川市より回答が届きましたので事前に皆さまに送付させて頂いています。回答について感想、ご意見などお願いします。暫く休憩します。

○山本半治議員

藤村記念館と新美南吉記念館を比べて、改めて、半田市が取組んでいる新美南吉の事業はすごいと思いました。記念館への来館者も新美南吉記念館の方が倍以上いますので、南吉事業についてはこれからも自信をもって進めていけると感じました。

藤村記念館も様々な事業を実施されていますが、長く続けていくのは大変なことだと感じました。少しずつ方向を変え、変化させながらやっていくことが大切だと思います。

新美南吉記念館長にお聞きしますが、藤村記念館の様に、南吉記念館の資料を全国に貸し出すことはあるのですか。

○遠山光嗣新美南吉記念館長

はい。全国への資料の貸し出しは数年に一度はあります。各地で新美南吉企画展などをしてくださる時に声がかかります。貸し出しも行いますし、記念館が逆に全国各地の文学館から必要な資料をお借りして企画展を開催することもあります。

○山本半治委員

新美南吉記念館も他と負けないくらいのことを実施されていることがよくわかりました。

○鈴木幸彦委員

藤村記念館と新美南吉記念館で共通していることは、市内の方にとっては身近にありすぎることから、市民の来館が少ないことです。市内から盛り上げていけるように何か観光資源と結びつけることができると良いと思いました。

○水野尚美委員

山本議員と同じように、改めて、新美南吉が残した文学や記念館で実施されている事業などについてすばらしいと思いました。ただ南吉を活かしたまちづくりを進めるうえで活動者の高齢化により活動が途絶えてしまうなど半田市と中津川市とで重なる所があり、どこも同じような悩みがあると思いました。若い方へ伝承し、進めていくことが必要だと感じました。

○渡辺昭司委員

文化的なことをまちづくりに活かすのはどの市も苦勞されている中で、どこに答えがあるのかなど見つける難しさを感じました。

○岩橋平武教育部長

若い世代への働きかけは進めていくべきと思いました。

○遠山光嗣新美南吉記念館長

藤村記念館では学芸員が文学館にいないと言うのは様々な事業の展開にかなり誓約があるだろうなと思いました。その点では、新美南吉記念館には学芸員を配置していただいているので、ありがたいと思います。

○小出義一委員長

皆さん、ご意見をありがとうございました。

次に、(2) 文書照会についてを行います。

島崎藤村記念館と併せて「宮沢賢治記念館」へも文書照会を行う予定でしたが、実施できなかったため、回答は一か所からのみとなっています。

今回の文書照会では、一つ目に「幅広い年代にむけた顕彰活動」、次に「市民と共に歩む顕彰活動のあり方（市民活動とどのようにリンクしていくか）」、そして三つ目に「庁内連携」について外部の文学館を参考にして勉強したいと思い実施させていただきました。しかし、中津川市からの回答だけでは資料がまだ不十分だと思い、委員長と副委員長で他の文学館についても文書照会してはどうかと検討してきまましたので副委員長から説明していただきます。

○鈴木健一副委員長

資料2をご参照ください。児童文学に関する文学館は全国5か所しかありません。その中でも、上越市にある小川未明文学館では「小川未明文学賞」を実施されており、大賞作品は学研プラスから単行本で刊行されているなど、顕彰活動の先進事例となるご回答がいただけるのではないかと思います。また、池波正太郎記念文庫については、児童文学者ではなく時代小説・歴史小説家ですが、企画展を沢山開催されているようですので、作家の業績を活かした取組等についてお伺いできればと思っています。

島崎藤村記念館に加えて、この2箇所についても文書照会を行うこととしてよろしいかお諮りください。

○小出義一委員長

副委員長から説明がありましたように、小川未明文学館と池波正太郎記念文庫も調査対象とさせて頂きたいと思いますが、この点について皆さんいかがでしょうか。

【「意義なし」との声あり】

○小出義一議員

では、文書照会を進めますので、資料5でお渡ししております質問事項の案にお目通しいただき、2月4日(木)までに追加質問や修正事項などがありました事務局へ連絡ください。

○小出義一委員長

次に、(3)委員会報告(案)についてを行います。

暫く休憩します。

午後 1時48分 休憩

午後 2時30分 再開

○小出義一委員長

会議を再開します。

休憩中に、皆さんから様々ご意見をいただきました。骨組みがだいたい固まってきましたので、これから照会をかける上越市と台東区からの回答、皆さんの考えを入れた骨子を作成していきます。

○小出義一委員長

他に何かある方はいらっしゃいますか。

【「なし」との声あり。】

○小出義一委員長

無いようですので、以上で、南吉を活かしたまちづくり調査特別委員会を閉会します。

お疲れ様でした。

午後 2時33分 閉会